

保護者の皆様

豊川市立一宮西部小学校長 村上 謙一

令和7年度 2学期学校評価アンケートの結果のお知らせ

寒冷の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育にご支援、ご協力をたまり、心よりお礼申し上げます。

さて、2学期末にご協力いただいた「第2回学校評価アンケート」の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。学校と家庭、地域が協力し、より良い一宮西部小学校にしていきたいと思っています。

<グラフの見方についての基本的な考え>

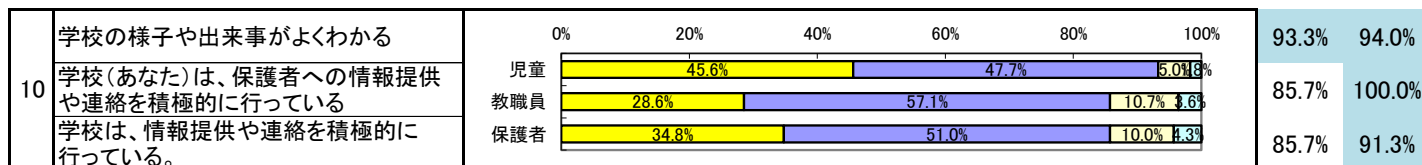
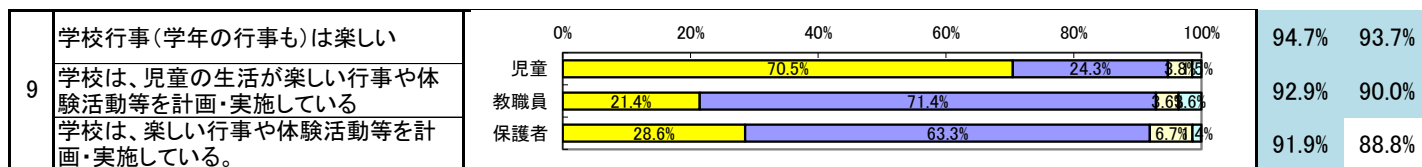
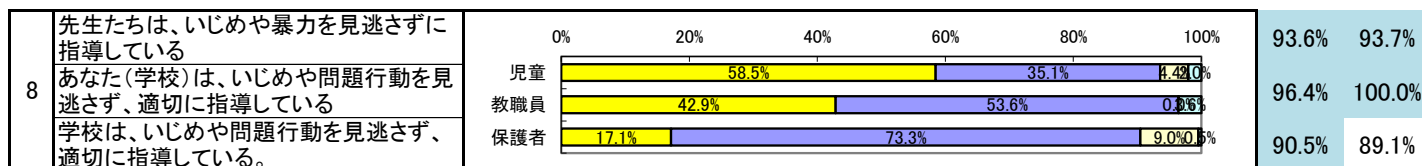
○「1：そう思う」と「2：どちらかといえばそう思う」の回答をプラス評価ととらえています。

○「1」と「2」の合計割合が90%以上を「ほぼ満足している」、「60%」以下を改善・工夫を要すると考えています。

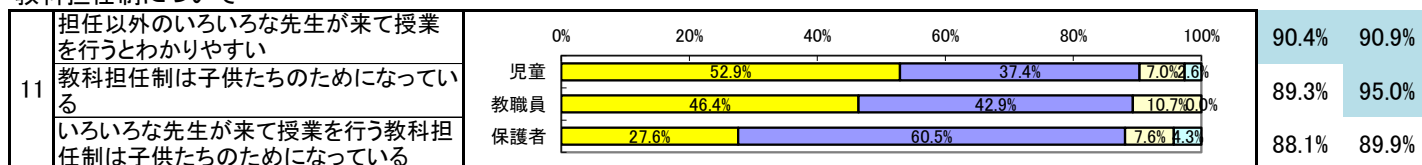
1と2の合計

		2学期		1学期
		1と2の合計		
1	学校生活が楽しい			
	児童は、楽しく学校生活を送っている	児童	76.3%	20.8%
	教職員	32.1%	67.9%	0.0%
	保護者は、楽しく学校生活を送っている	保護者	55.7%	38.6%
2	学校のきまりをまもっている			
	児童は、学校のきまりをまもって生活している	児童	42.4%	47.7%
	教職員	0.0%	53.6%	42.9%
	保護者は、学校のきまりをまもって生活している	保護者	45.7%	48.6%
3	宿題や家庭学習はちゃんとやっている			
	児童は、家庭学習の習慣がついている	児童	55.6%	33.9%
	教職員	7.1%	50.0%	42.9%
	保護者は、家庭学習の習慣がついている。	保護者	19.5%	52.4%
4	「おはよう」「こんにちは」「さようなら」のあいさつが言える			
	児童は、挨拶「おはよう」「こんにちは」「さようなら」が言える	児童	51.8%	40.1%
	教職員	7.1%	39.3%	35.7%
	保護者は、挨拶「おはよう」「こんにちは」「さようなら」が言える	保護者	31.4%	51.9%
5	あとかたづけやくつをそろえるなどの「あとしまつ」ができる			
	児童は、あとしまつ、(後片付けやはきものをそろえる)ができています	児童	51.2%	38.6%
	教職員	3.6%	42.9%	42.9%
	保護者は、あとしまつ、(後片付けやはきものをそろえる)ができる	保護者	10.5%	49.0%
6	授業は楽しくて、わかりやすい			
	あなたは(学校)は、わかりやすい授業になるように工夫をしている	児童	49.7%	42.7%
	学校は、わかりやすい授業になるように努めている(授業がわかると言っている)	教職員	17.9%	75.0%
		保護者	25.7%	64.8%
7	先生たちはこまったときに、話をきいてたすけてくれる			
	あなたは(学校)は、児童や保護者の相談にのるようにしている	児童	57.9%	36.0%
	学校は、子供のことについて話をしたり相談にのってくれたりする	教職員	39.3%	57.1%
		保護者	31.0%	61.0%

裏面へ



教科担任制について



12

多くの先生が授業をしてくれることであてはまらと思うこと

教科担任制について、あてはまらと思うこと

教科担任制について、あてはまらと思うこと

	児童		教職員		保護者	
	1 学期	2 学期	1 学期	2 学期	1 学期	2 学期
子供の良さを多面的に見られる	47.3%	53.5%	57.9%	75.0%	57.5%	51.0%
専門的な授業が受けられる	63.7%	61.4%	89.5%	89.3%	57.1%	61.0%
分かってくれる先生と出会う	46.0%	50.9%	26.3%	39.3%	42.2%	33.3%
教科によって先生が変わると不安	10.9%	7.6%	10.5%	3.6%	6.2%	6.7%
指導法が異なると子供が困る	10.0%	12.3%	15.8%	0.0%	20.4%	16.2%

その他の意見(児童)

授業がわかりやすい
いろんなことが学べて楽しい
話が合う先生がいるから楽しい
ずっと同じ先生だとつまらない
たくさんの方をわたりやすく楽しく教えてくれる
特に何も思わない

その他の意見(教職員)

一人一人の特性を理解するのが難しい

その他の意見(保護者)

沢山の先生がいる小学校でさまざまな先生に興味を持ってくれている

○「学校生活が楽しい」という項目では、3者とも9割以上と、1学期・2学期を通して非常に高い評価が続いています。この結果は、後述の分かりやすい授業、相談しやすい先生との関係、複数の先生が関わる教科担任制・チーム担任制と深く結び付いており、子供たちが安心して学校に通えていることが、すべての教育活動の土台になっていると考えられます。また、アクティブタイムの導入により、プロジェクト活動に主体的に取り組んだことも、この結果を後押ししていると考えられます。今後も子供の主体性を育むことを中心に据え、子供自身が目的をもって楽しく通うことができる学校づくりに努めていきます。

○「授業は楽しくて分かりやすい」という項目では、1・2学期ともに9割前後の肯定的評価が得られています。加えて、教科担任制に関する項目でも児童・教職員・保護者のいずれも、おおむね9割前後が肯定的に回答しています。これらの結果から、教科の専門性を生かした授業づくりが、子供たちの理解や学ぶ意欲につながっていることがうかがえます。今後は子供たちの学ぶ意欲を大切にしつつ、子供たち自身が自ら学ぶ授業を目指していきたいと思ひます。

○「教育相談」「いじめや問題行動への対応」については3者とも満足度が高い結果となりました。後述のチーム担任制に関するアンケートの肯定的な受け止めの高まりや、教科担任制の項目で「分かってくれる先生と出会う」「子供の良さを多面的に見てもらえる」と感じている回答が、児童、教職委員について1学期より2学期で増加していることから、複数の教員がチームとして関わることで、子供一人一人を多面的に理解し、安心して相談できる体制が整ってきていることを示しています。今後もチーム担任制の良さを生かし、より安心安全な学校を目指していきたいです。

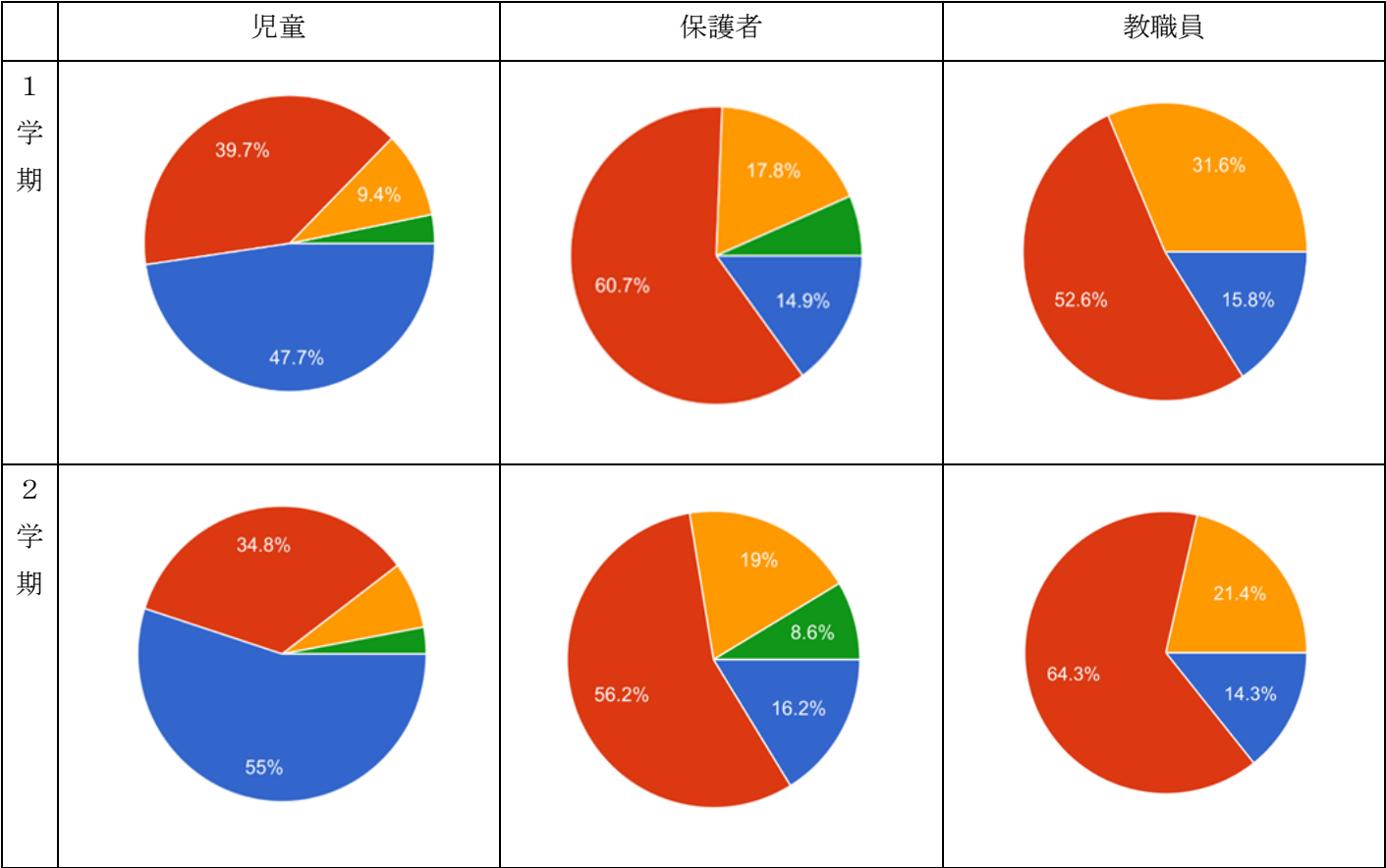
○あいさつ、あとしまつ、家庭学習の項目では、児童は9割前後の肯定的評価をしている一方で、保護者、教職員は、引き続き厳しい見方をしています。児童が「自分はちゃんとやっている」と肯定的に捉える姿を、保護者、教職員は様々な角度から見るため、さらにできそうな部分を見つけていると考えられます。子供の良さを肯定しつつ、より良くなる面を具体的に示し、寄り添い、成長を促す姿勢が求められます。

今後も、学校・家庭・地域が子供に寄り添う当事者となり、力を合わせ、これらの取組をさらに充実させていきたいと思ひます。

R 7 年度 2 学期学校評価アンケート（チーム担任制について）

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

「チーム担任制は子供たちのためになっている」

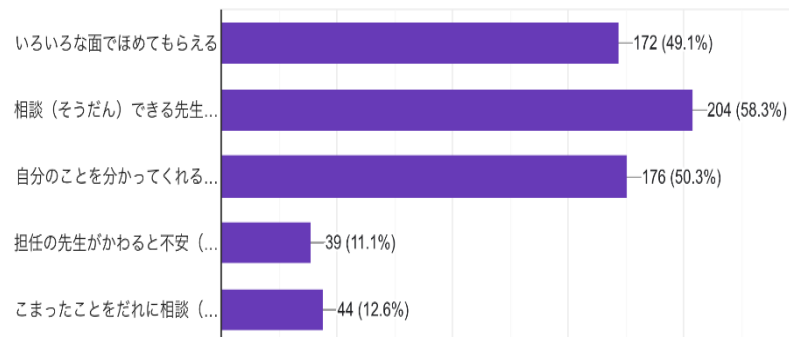


2 学期も肯定的な評価の割合が 3 者とも高くなりました。特に児童は「そう思う」だけで半数を超え、「どちらかといえばそう思う」を加えるとほぼ 9 割が肯定的です。1 学期と比べても肯定する割合が増加し、チーム担任制のよさを感じられていることが伺えます。保護者、教職員も 7 割を超えています。教職員は肯定する割合が 1 学期から大きく増加しました。チーム担任制が学校全体で子供を支える体制として機能し、学校生活の中に定着してきていることがうかがえます。ただし、「そう思わない」という声も一定数いることを忘れず、よりよい取り組みに改善していきたいと思います。

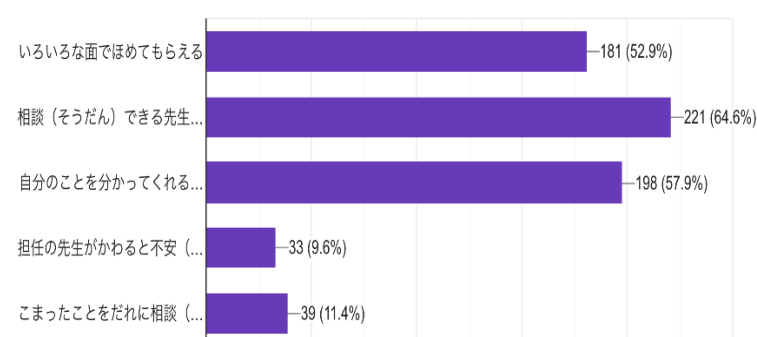
チーム担任制で当てはまると思うこと

児童

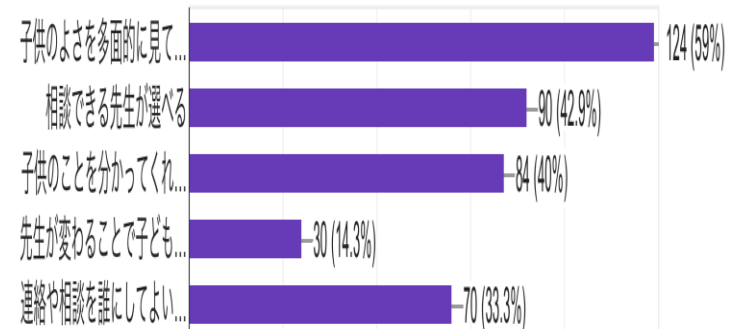
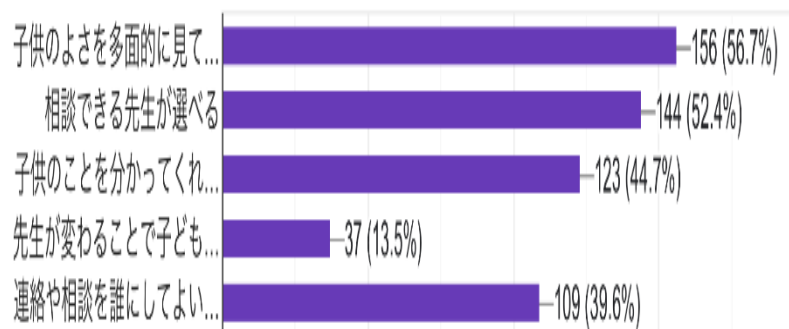
1 学期



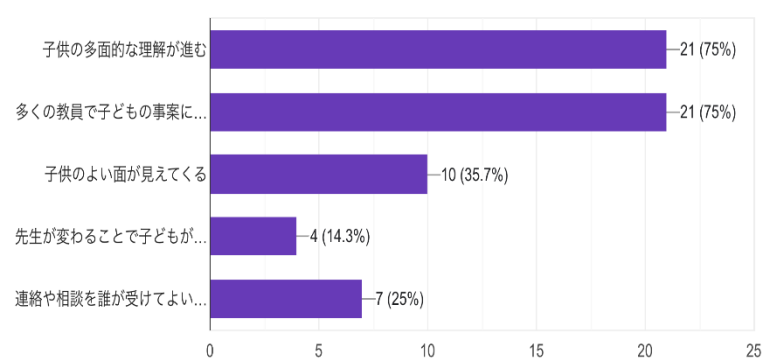
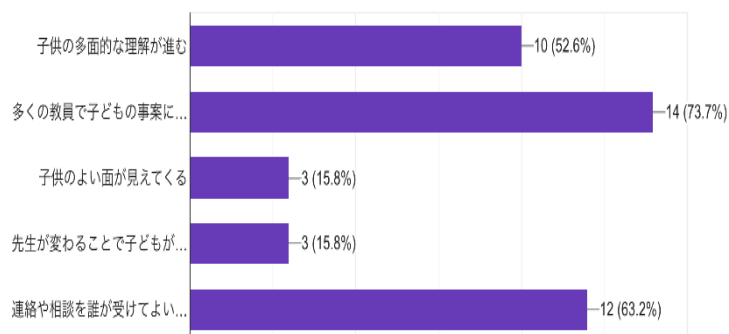
2 学期



保護者



教職員



児童アンケートでは、多くの子供たちがチーム担任制を肯定的に捉えていることが分かりました。「複数の先生に相談できる」「自分を分かってくれる先生が増えた」「安心して学校生活を送れている」といった項目に当てはまると感じている児童が、学期を重ねるごとに増えてきていることがうかがえます。チーム担任制が着実に子供たちに受け入れられてきていることが伺えます。

保護者アンケートでは、おおむね肯定的な評価が見られる一方で、チーム担任制の取組に不安を感じる声も一定数ありました。回答からは、連絡や相談先を誰にするのかのとまどいが主な要因であることがわかります。今後はこの面の解消に努めます。

教職員アンケートにおいても、チーム担任制の効果を実感している回答が多く見られました。特に「子供の多面的な理解が進む」についてよさを感じた割合が大きく上昇しています。一人の子供を複数の目で見えるチーム担任制の良さがよく表れている部分だと思われます。また、「誰が連絡を受けてよいかわからない」の項目については割合が40%近く減少しており、チーム担任制の運用が定着してきたことが伺えます。制度のよさをより強く感じる教職員が増えています。

今回のアンケート結果から、チーム担任制は、子供たちの安心感や教職員の協力体制の面で、着実に成果を上げていることが分かりました。今後は、チーム担任制で大切にしていること、子供たちの成長につながっている具体的な場面などを、より分かりやすく発信してまいります。ご家庭でもぜひ子供たちの声に耳を傾けてみてください。

チーム担任制は、子供たちに主体性と当事者意識を育むため、学校全体で支えるための取組です。これからも、保護者・地域の皆様と連携しながら、子供たちが安心して通える学校づくりを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。